

蓄光塗料で星座カード作り (4年・星の学習)

ものづくりのねらい

星座を印刷してあるカードに、星の部分に「蓄光塗料」を塗り、星座の形を覚えたり、観察に役立てる。

蓄光塗料とは

蓄光塗料とは、太陽や蛍光灯の光を蓄え、明りが消えても発光する夜行性の塗料である。

DIYショップ(カインズホームなど)の塗料のコーナーに売っている。

作ってみよう! ……光る星座カード

- < 準備物 >
- ・蓄光スプレー(イエロー) アルミカップ(班の数分) つまようじ、
 - ・星座が印刷してあるカード(紺色などに印刷) 2~3種類
 - ・新聞紙、

- < 作り方 >
- スプレーをアルミカップの中にむけて噴射し、塗料の液をためる。
(ガスはジメチルエーテルと表示してある。換気に注意。)
- 4~5人の班に1カップずつ用意する。

星座カードを配布し、星座線を記入させたりする。

つまよう枝のとがっていない方を塗料につけてとり、星のところに塗る。すぐ乾く。

星を塗り終わったら、蛍光灯の光に当てて蓄光する。

部屋の明りを消して(暗室に行って)星座が光って浮かび上がるのを確かめる。

- < その他 >
- ・蓄光スプレーは1本で1クラスの子供たちが一人3枚ぐらいカードを作ることができる。
 - ・蓄光スプレーでなく、瓶入りの蓄光塗料でもよい。
 - ・粘着性のある蓄光テープというものも市販されている。穴あけパンチで円く切り抜いて星にしてもよい。

